



プレミアムチキン鶏舎における床面温度の測定・分析方法

孵化直後のヒナは、体温を十分に調節する能力がありません。そのため、鶏舎および床面を適切に予熱しておくことは、非常に重要な管理ポイントです。若齢ヒナにとっての適温域は非常に狭く、32～34℃（89.6～93.2°F）です。

32℃（89.6°F）未満：ヒナは自らの体温を維持することができません。

34℃（93.2°F）を超える場合：ヒナの活動性が低下し、飼料摂取量が低下するリスクがあります。

目的：ブロイラーの生産性およびアニマルウェルフェアにとって最適な環境条件を維持するため、床面温度を正確（±0.1℃/°F）かつ一貫して測定することを目的とします。

1. 必要な機器:

- ▷ 赤外線温度計（光学分解能：20：1）

2. 測定方法:

- ▷ いつ測定するか？1日少なくとも4回：早朝、正午、夕方に測定します。
- ▷ 何を測定するか？ヒナを導入する前に、鶏舎内の複数箇所で敷料を取り除き、床面温度を測定します。これは、床面が十分に予熱されているかを確認するためです。
- ▷ どの高さから測定するか？赤外線温度計を床面から1 mの高さに保持して測定します。
- ▷ どこで測定するか？右側の図（図1）に示されているように、温度の均一性を確認するため、以下の各エリアで少なくとも3箇所を測定します。（鶏舎中央部、側壁付近、鶏舎前後の端部、ブルーダーが設置されている場合は、その直下）

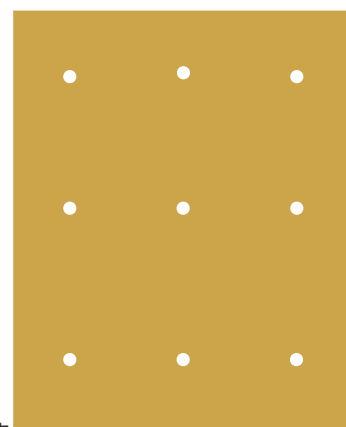


図1—測定位置

3. 記録・分析:

- ▷ 床面温度について、測定値、測定日、測定時刻、および測定場所をそれぞれ記録します。
- ▷ また、相対湿度（%）も記録してください。

- ▷ ヒナを育雛エリアの外へ移動させることなく、正確なデジタル温度計（精度：±0.1℃/32.18°F以下）を使用して、ヒナの総排泄腔温度を測定することもできます。温度計は定期的に校正し、測定値に偏りが生じないようにしてください。

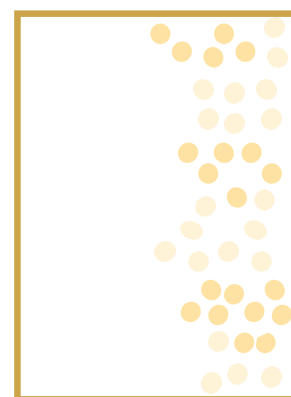
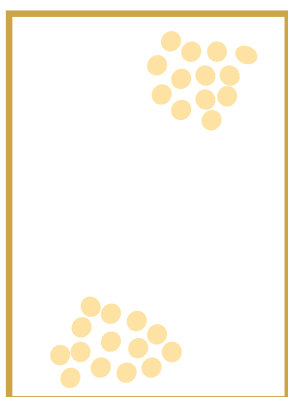
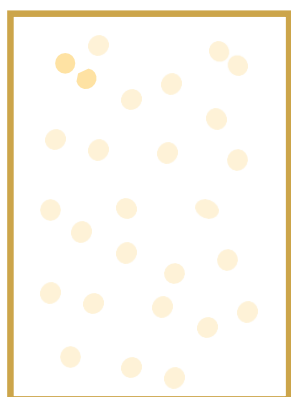
- ▷ ヒナの行動を観察します（図2）。以下の項目を確認してください。鶏舎内でのヒナの分布、鳴き声、姿勢・状態、採食および飲水行動

適性温度

寒すぎる

暑すぎる*

すきま風



*ヒナの分布が寒そうに見える場合は、ヒナ同士が集まっているのが社会的な群れ形成（ソーシャル・ハドリング）によるものなのか、それとも実際にヒナが寒がっている状態なのかを確認してください。

図2—育雛エリアにおけるヒナの分布状況の判定



HUBBARD推奨値

設備の調整は、ヒナの行動を観察した結果に基づいて行います。

目標値:

- ▷ 床面温度: 29~30°C / 84.2~86°F
- ▷ 総排泄腔温度: 39.5~40.5°C / 103.1~104.9°F
- ▷ 周囲温度: 下表を参照してください。

→若齢母鶏由来のヒナは体格が小さいため、最初の1週間は通常より約1°C / 1.8°F高い周囲温度が必要となる場合があります。

→ヒナの脚が冷たい場合は、少なくとも4~6時間、周囲温度を34~35°C / 93.2~95°Fまで上げる必要がある場合があります。導入後にヒナが集まっている場合でも、単純に「ヒナが寒がっている」と判断しないでください。プレミアム系統のヒナは、通常、社会的な群れ形成（ソーシャルハドリング）を行うことがあります。

ヒナの脚が冷たくなく、それでも集まっている場合は、鶏舎の温度設定を変更せず、そのままにして、2~3時間後に再度ヒナの状態を確認することが最善です。鶏舎温度を34~35°C / 93.2~95°Fまで上げた場合は、鶏舎温度を下げる前に、脚の温度を2時間ごとに再確認し、正常な状態に戻っていることを確認することが非常に重要です。この温度条件では、1時間ごとにヒナの状態を観察してください。特に社会的な群れ形成の中心部では、脱水のリスクが高くなる可能性があります。

→温水・温風システム、または床暖房システムを使用する場合は注意してください。周囲温度が30°C未満では相対湿度が30%を下回るほど低くなる可能性があり、脱水のリスクが高まる場合があります。

→農場内孵化を行う場合、孵化中の鶏舎温度はかなり高くなりますが、孵化が完了した後は、上記の推奨条件を適用してください。

日 齢	温度 (°C / °F)			相対湿度 (%)	風速 (m/秒)	最低換気量・寒冷環境 (外気温5℃未満) (m³/kg生体重/h)	最低換気量・温帯・高湿度環境 (m³/kg 生体重/h)
	ブリーダー使用時 *		全館暖房				
	ブリーダー直下	周囲温度					
0	38 / 100.4	30 / 86	32-34 / 89.6-93.2**	40-60	0.1-0.3	1.0-1.2	1.5-2.0
7	33 / 91.4	28 / 82.4	29-30 / 84.2-86	40-65		0.9-1.1	1.2-1.8
14	30 / 86	27 / 80.6	27-29 / 80.6-84.2	50-65		0.8-1.0	1.2-1.5
21	29 / 84.2	25 / 77 ***	25-27 / 77-80.6***	50-65	0.3-2.0	0.8-1.0	1.2-1.5
28		23-25 / 73.4-77	23-25 / 73.4-77	50-65		0.8-1.0	1.2-1.5
35		21-22 / 69.8-71.6	21-22 / 69.8-71.6	50-70	0.5-3.0	0.8-1.0	1.2-1.5
> 42		19-21 / 66.2-69.8	19-21 / 66.2-69.8	50-70		0.8-1.0	1.2-1.5

* キャンピー型／従来型ブローダーの場合、温度計は敷料から10 cm、ブローダーの端から30 cmの位置に設置してください。

** ヒナを導入する時点で、床面温度は少なくとも29°Cである必要があります。

*** 21日齢から屋外にアクセスできる鶏群では、気象条件に応じて、より低い鶏舎内温度を設定することができます。

The performance data contained in this document was obtained from results and experience from our own research flocks and flocks of our customers. In no way does the data contained in this document constitute a warranty or guarantee of the same performance under different conditions of nutrition, density or physical or biological environment. In particular (but without limitation of foregoing) we do not grant any warranties regarding the fitness for purpose, performance, use, nature or quality of the flocks, nor any warranty regarding compliance with local legislation regarding health, welfare, or other aspects of animal production. Hubbard makes no representation as to the accuracy or completeness of the information contained in this document.

AMERICAS
HUBBARD LLC
123! Gallus Rd
PIKEVILLE, TN 37367 – U.S.A.
TEL. +1 (423) 447 6224
contact.americas@hubbardbreedersusa.com

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA
HUBBARD S.A.S.
Mauguérand
22800 LE FOEIL – FRANCE
TEL. +33 2 96 79 63 70
contact.emea@hubbardbreeders.com

ASIA
HUBBARD S.A.S.
Mauguérand
22800 LE FOEIL – FRANCE
TEL. +33 2 96 79 63 70
contact.asia@hubbardbreeders.com

Hubbard is a registered trademark of Hubbard in the US and other countries.
All other brands and trademarks are the trademarks of their respective owners.

© 2025 Hubbard